

令和4年11月25日  
中部地方整備局

## 企画展「雨展～あらぶる雨・めぐみの雨～」の開催について ～中部地方の5会場で巡回展示～

これまで博物館の企画展などでもとりあげられることの少なかった「雨」について、「あらぶる雨」と「めぐみの雨」に注目し、新たな工夫をとり入れた方法で紹介する巡回展示を5会場にて実施します。

### ○展示期間及び展示会場

- ①木曾三川公園センター（水と緑の館内展示スペース）（住所：岐阜県海津市海津町油島 255-3）  
展示日時：2022年12月3日（土）～12月13日（火）9:30～16:30※休館日：毎月第2月曜日
- ②アクアワールド水郷パークセンター（パークセンターホール）（住所：岐阜県海津市海津町福江 566）  
展示日時：2022年12月18日（日）～2023年1月10日（火）9:30～16:30※12月31日、1月1日
- ③天竜川総合学習館 かわらんべ（住所：長野県飯田市川路 7674 番地）  
展示日時：2023年1月15日（日）～1月24日（火）9:00～17:00 ※休館日：毎週月曜日・祝日の翌日
- ④静岡市駿機都市山村交流センター 安倍ごころ（住所：静岡県静岡市葵区牛妻 2352）  
展示日時：2023年1月29日（日）～2月7日（火）9:00～17:00※休館日：月曜日（但し祝日の場合は翌日）
- ⑤狩野川資料館（住所：静岡県伊豆の国市壺之上 467-2）  
展示日時：2023年2月15日（水）～2月27日（月）10:00～16:00※休館日：火・木・土・日（祝日）  
注：展示期間については、変更となる場合があります。

### ○【展示内容】

インタラクティブ映像、雨量計、標本ジオラマ、防災グッズ、記録映像 等

■概要：別紙のとおり（別紙には展示会場①のものを掲載しております。）

■配布先：中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、静岡県政記者クラブ、飯田市記者クラブ、沼津記者会、三島記者クラブ

#### 問い合わせ先

○全体に関わることについて

国土交通省 中部地方整備局 河川部河川計画課 課長補佐 あかはた 赤畠 義徳

電話：052-953-8148 FAX：052-953-8351 メール：[akahata-y85aa@mlit.go.jp](mailto:akahata-y85aa@mlit.go.jp)

○展示会場①②に関わることについて

国土交通省 中部地方整備局 木曾川下流河川事務所 河川公園課 課長 小石 芳郎

電話：0594-24-5719 FAX：0594-24-5726 メール：[koishi-y85aa@mlit.go.jp](mailto:koishi-y85aa@mlit.go.jp)

○展示会場③に関わることについて

国土交通省 中部地方整備局 天竜川上流河川事務所 調査課 事業対策官 土屋 郁夫

電話：0265-81-6415 FAX：0265-81-6420 メール：[tsuchiya-i85aa@mlit.go.jp](mailto:tsuchiya-i85aa@mlit.go.jp)

○展示会場④に関わることについて

国土交通省 中部地方整備局 静岡河川事務所 副所長 荒木 孝宏

電話：054-273-9100 FAX：054-273-2228 メール：[araki-t85aa@mlit.go.jp](mailto:araki-t85aa@mlit.go.jp)

○展示会場⑤に関わることについて

国土交通省 中部地方整備局 沼津河川国道事務所 調査課 課長 大場 浩樹

電話：055-934-2009 FAX：055-934-2019 メール：[cbr-nmz-sien@mlit.go.jp](mailto:cbr-nmz-sien@mlit.go.jp)

あらぶる雨・めぐみの雨

# 雨 展

AME・TEN



【開催場所】木曽三川公園センター（水と緑の館内展示スペース）

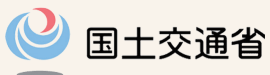
【開催期間】2022年12月3日（土）～12月13日（火）

※開催期間は毎日開館しています 【開館時間】9:30～16:30（イベントにより変更あり）

【主催】国土交通省中部地方整備局

【企画制作】水の巡回展ネットワーク 【協力】NPO法人 気象キャスターネットワーク、ファンザミュージズ  
東京学芸大学環境教育研究センター、東京学芸大学グラフィックデザイン研究室、  
日本河川・流域再生ネットワーク、九州産業大学芸術学部メディアラボ 331

【展示内容】インタラクティブ映像、雨量計、標本ジオラマ、防災グッズ、記録映像 等



公益財団法人河川財団による  
河川基金の助成を受けています。



あらぶる雨・めぐみの雨



アマノフーフー



アンポウラック

# 雨展

AME·TEN



ヒビヨコト



ツキノホロリ



キノハナナ

●雨と聞くとみなさんはどんなことを思い浮かべますか。 ●ザーザー、冷たいなど、耳や肌から伝わる感覚でしょうか。洪水によって被害を受けたこと、雨のおかげで水不足が解消したことを思い出す人もいるかもしれません。住んでいる地域、かかわっている仕事によっても想像することは人それぞれ異なるようです。 ●雨は身近な存在ですが、とても大きな力を持っています。時には猛威を振り、私たちの暮らしに大きなダメージを与えます。一方、私たちの暮らしに欠かせない水を供給し、日々の生活を支えてくれています。 ●この企画展「雨展～あらぶる雨・めぐみの雨～」では、これまで博物館の企画展などでもとりあげられることの少なかった「雨」について、「あらぶる雨」と「めぐみの雨」に注目し、新たな工夫をとり入れた方法で紹介します。 ●ナビゲータは、カミナリとともに天空から舞い降りてきたアラドラゴ、メグドラゴほか、7人の雨の神様たち。それぞれがもつ得意な技や表現で、雨の特性、雨の科学、雨と暮らし、雨と防災など、様々なトピックをとりあげて見せてくれます。 ●みなさんがふだん見ているのとは違った視点から、雨の不思議に迫ります。

## 水の巡回展ネットワーク

新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けて皆さまにお願いしたいこと



- ① 人との間隔はできるだけ2m(最低1m)あける
- ② マスクの着用
- ③ 消毒液での手指の消毒
- ④ 大声での会話を行わない
- ⑤ 発熱や咳・咽頭痛などの症状がある場合は入場をお控えください

※本企画展は、新しいアイデアで出来上がった展示で構成されています。まだ試験的なものもありますが、巡回を通じて、より良い展示へとレベルアップしたいと考えています。



アラドラゴ



メグドラゴ

■この展示の企画制作：この展示は、大学の学生や教員、気象キャスター、展示プランナーやデザイナー、国土交通省の職員等の有志のメンバーからなる「水の巡回展ネットワーク(JAWANET)」によって企画・開発されました。水の巡回展ネットワークでは、水に関する様々なテーマの展示ユニットを開発し、それらを各地の展示館に巡回しています。巡回の機会を利用して調査を行いながら、多くの場所で活用できる、汎用性の高い、楽しく学べる展示を創造していくことを目的に活動しています。

## 木曽三川公園センター(水と緑の館内展示スペース)

【開館時間】9:30～16:30(イベントにより変更あり)  
 【休館日】毎月第2月曜日(4月・8月・12月を除く/休日の場合は直後の平日)  
 12月31日、1月1日

【交通】●名古屋方面から東名阪自動車道弥富ICより約15分  
 ●四日市方面から東名阪自動車道桑名東ICより約15分  
 ●名神高速を利用の場合は、大垣ICより国道258号を南下約40分  
 ●養老鉄道石津駅より津海市コミュニティバス「木曽三川公園」下車

【入場料】無料  
 【住所】〒503-0625 岐阜県津海市津海町油島 255-3  
 【電話】0584-54-5531

